

名張育成会「健康経営優良法人・大規模法人部門」に認定



社会福祉法人名張育成会（三重県名張市、理事長：市川 知恵子）は、2018年に働き方改革の一環として「健康経営」への取り組みを始め、2022年3月、経済産業省と日本健康会議が主催する「健康経営優良法人・大規模法人部門」に初めて認定されました。

これを機に、「職員が健康で長く働ける職場」にするためには、どうすれば良いかを考え、更なる取り組みの強化を図ってまいります。



健康経営優良法人認定制度は、2017年にスタートし、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。



みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

MIRAI News

vol.81 2018.8.1発行

発行:社会福祉法人 名張育成会 広報委員会
〒518-0615 名張市美旗中村2326
TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936
発行責任者:市川知恵子
編集責任者:宮田義則
編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ)
編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ)
題字:千秋育子



名張育成会は
本年60周年を迎えます

Information

ツイッターで採用情報や
取組みを発信しています。



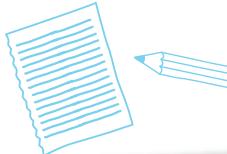
リアルタイムなホット情報や、
オンライン職場説明会の情報もありますよ!!
ブログとともに、宜しくお願ひいたします。

@ikuseikai_saiyo

いつまでも健康で働くように 名張育成会が取り組む働き方改革「健康経営」

「だれもが 人として大切にされ地域で自分らしく生きる…」という言葉で始まる名張育成会の基本理念。その中でも「職員も大切にしたい…」という思いに法人としてできることは何か、その答えを探る上で今回

「健康経営」に着目し、思いを果たしていこうと推進していくことになりました。ただ取り組みは緒についたばかり、これから少しづつ前に進め、職員の健康を長くサポートしていきます。



政府が推進する働き方改革で今、「健康経営」が注目されています。本来は、従業員の健康を大切にすることが生産性を高め、企業の成長につながるという経営戦略の一つなのですが、名張育成会では、何より職員一人ひとりが「健康」であることは大切と、「健康経営」をキーワードとした施策を進めることになりました。



健康診断はカラダの状態を知る良いチャンス!

健康意識の向上と疾病予防

- ・健康診断結果後必要に応じて面談を行い、働き方への配慮に役立てます。
- ・定期的に、健康に関するアンケートを実施し、取り組み内容や意識の変化をデータ化することで、健康意識向上を図る一助とします。
- ・既に実施している産業医面談、メンタルヘルスサポートの他に、インフルエンザ予防接種全額補助などにも取り組んでいきます。



カラダ作りのサポート

名張市内のスポーツクラブと法人契約を結び、職員のカラダ作りをサポートします。雇用形態や職種を問わず、職員は誰でも無料で施設が利用でき、気軽に汗を流すことができます。

(※但し、同時に利用できる職員数に限りがあります。)



定期的な運動でフィットネス効果を高めましょう!

総会の様子
を、MIRAI
ブログでご覧
になります。



6月末に行われた名張育成会親睦会総会で、
「サークル活動助成金支給規則」が可決されました。

サークル活動への助成

職員の主体的な組織「名張育成会親睦会」を通じて、職員の趣味や特技を活かした自主的なサークル活動に助成※を行います。
現在、市内のボルダリングジムで活動している職員たちが、サークル設立の準備を進めています。

※「名張育成会親睦会、サークル活動助成金支給規則」に則って助成されます。

健康情報、健康レシピで、私たち
も皆さんの健康を応援します!!



「誰もが健康でイキイキしている!」職員自身やご家族はもちろんのこと、何より利用者さんにも素晴らしいことだし、福祉に対する印象や信頼にも繋がるのだと思います。今回の「健康経営」という取り組みは、単に病気を予防するというだけではなく、「60歳、70歳と、本当にいつまでも健康で長く働いてほしい」そういった願いが込められ、そしてそれが職員の幸せと、地域福祉の充実に結ぶのだと感じました。

(取材) 田口知恵子 コミュニティFMを通じて、地元情報を日々伝えるナビゲーター。名張市在住。